

安全・安心な学校給食及び食育の推進事業

保健厚生課

1 事業目的

児童生徒の食に関する自己管理能力育成のため、学校、家庭、地域が連携し、学校教育全体でカリキュラムマネジメントに基づく食育を実施する体制づくりを支援する。

2 事業内容

(1) つながる広がる食育推進事業（食育授業実践）

令和元年度に表記事業において実施した学校・家庭・地域が連携し、市内全校で栄養教諭による食育を実践する事例を踏まえ、カリキュラムマネジメントに基づき各教科と連携した食育を実施する実践校を、校長会を通じて毎年度4校指定し、他学年、他教科、地域内の他校へ波及させていく。

<事業内容例>

- ①市町村食育推進計画との連携（食育担当課と教育委員会の連携）
- ②計画的な食育推進（体系化、明確化等）
- ③学校教育全体で行う食育実施体制の構築 等

R5 永明小学校 総合的な学習の時間 ⇒
【自分たちで育てた美味しいトマトを使ってトマトゼリーを作る】



(2) 研修会等の実施

ア 栄養教諭・学校栄養職員の資質向上を図り、安全安心な給食の提供と、子どもたちに生涯にわたる食育の大切さを伝える。

事業名	日数等	事業の内容
栄養教諭等全体研修 (全体の指導力向上)	年2回 各1日	○食育授業の実践発表（授業者及び栄養教諭）及び指導した指導主事による助言指導、衛生管理の向上指導等 ⇒校内の連携体制構築方法や、実践の具体、PDCAによる事業評価、教科目標や視点等
衛生管理推進研修会	年1日	○学校給食における食中毒防止の観点や学校給食の状況等について研修し、学校給食衛生管理基準に基づいた衛生管理の徹底を期すと共に学校給食充実のための必要な知識の習得を図る。
文部科学省主催研修・大会への派遣	適任者を選定	○食育指導者養成研修 ○全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会 等 ⇒後日上記の研修会で研究発表を行い、内容の共有を図る。
各地区保健福祉事務所主催研修への参加	県内各地	○県健康福祉部と連携し、保健福祉事務所主催の食育フォーラムなどで栄養教諭等の食育に関する取組を発信し、地域の食育の啓発を図る。

イ 学校給食に関わる教職員等の研修を実施。

事業名	日数等	事業の内容
市町村教育委員会学校給食担当課長会議	年1日	○学校設置者として、学校給食に対する役割等の理解促進を図るとともに、学校給食での課題を共有し、食育推進において市町村の担う役割の重要性を認識してもらい、各市町村の食育担当課等との連携を促す。
学校給食研究協議会	年1日	○学校給食の状況等について研究協議を行い学校給食関係者の資質の向上及び学校における食育の充実を図る。 ⇒栄養教諭等以外の者の食育に対する意識及び当事者意識の醸成を図る。

(3) 和食料理人出前講座の実施（公立学校共済組合長野支部連携事業）

学校等の要請を受け、信州の名工である「和食料理人」を派遣し、児童生徒や学校給食の関係者が本物の技や味に触れることで、日本の伝統食文化「和食」への理解や継承及び食への関心を高める。

(4) 「長野県学校給食フェア」の開催

全国学校給食週間にあわせて、飲食店等で地場産物を活用した学校給食メニューを提供し、学校における食育の取組に対する県民の理解を深める。

(5) 第1回全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会の開催

文部科学省等主催の標記大会を令和6年度に長野県で開催し、栄養教諭等の資質の向上を図る。

3 令和6年度予算額 205万8千円